

## 読売新聞 きょう（9月28日）のイチ押し

### 一面・三面・社会面など 安倍元首相 国葬営まれる

安倍晋三・元首相の国葬が東京の日本武道館で営まれました。岸田首相ら「三権の長」や皇族方、海外要人を含む4183人が参列し、憲政史上最長の通算8年8か月にわたって政権を担った安倍氏の冥福を祈りました。

- ★開式の辞に続いて参列者が黙とうを捧げました、葬儀委員長の岸田首相は追悼の辞で、安全保障関連法の制定や外交活動を挙げ「歴史はその長さよりも達成した事績によってあなたを記憶する」と功績をたたえました。
- ★友人代表の菅前首相は、官房長官として安倍氏を支えた7年8か月を「あらゆる苦楽を共にした。本当に幸せだった」と語り、「あなたは、我が国日本にとっての真のリーダーだった」としのびました。
- ★一方、国内各地では、国葬反対を訴える集会やデモ行進が行われました。国会議事堂前では市民団体が集会を開き、「国葬反対」のプラカードを掲げて批判。大阪市でもデモ行進があり、ポスターを掲げながら歩きました。

### 3社面 全国の警察 110番で現場の映像を共有 10月から

全国の警察が10月1日から、110番をした通報者から現場の動画映像を送ってもらう新システムの試験運用を始めます。状況を映像で確認できるほか、その場にいた人物の特定などにも活用できます。

110番を受けた都道府県警が必要と判断した場合、通信料負担などの同意を得て、専用URLを記載したSMSを送信する。通報者がスマホやタブレットでURLに接続すると、ビデオ通話となり映像を共有できます。

る説を補強する成果といえます。映像はパトカーで現場に向かっている警察官にも共有されます。言葉で説明するのが難しい多重事故や、複数人のケンカなどで、状況把握につながると期待されています。

#### 他紙と比べて

読売新聞大阪発刊70年を記念した講演会「母なればこそ子と歩む〜可能性を信じて〜」が大阪市内で開かれました。ピアニスト辻井伸行さんの母・辻井いつ子さんと、競泳選手池江璃花子さんの母・池江美由紀さんの2人が、子どもの才能を引き出し、育ててきた体験を語り、約400人の聴衆が耳を傾けました。講演会は、本紙の人気連載「母なればこそ子と歩む」にちなんで開催しました。2社面で講演会の様子を伝え、10月25日付朝刊の特別面で詳しい内容を掲載します。